



動画

データ利活用入門

研修のねらい

これからの地方公共団体の政策を検討する上で課題解決のために必要なデータ利活用の意義や必要性を知るとともに、保有しているデータを有効に活用し、行政サービスの向上や政策の立案に役立てるための知識を習得します。

受講対象者

県職員：100人

次のいずれかに該当する職員

- ・令和5年4月1日以前に採用された主事・技師・主任級の職員
- ・令和7年4月1日以前に採用された主事・技師・主任級の職員で、令和8年4月1日現在25歳以上の職員

市町村職員：50人

主任級以下の職員

配信時期：視聴時間

8月下旬～9月下旬（予定）

視聴時間：未定

備考

【県職員のみ】（昇任試験受験要件対象研修）

※受講後、レポート提出が必要です。

視聴時間はあくまで目安となります。カリキュラムの内容によっては個人ワークが含まれるため、受講者の取り組み状況により、実際の視聴時間は記載時間と異なる場合があります。



研修概要

未定

※参考：令和7年度

- ・データを使う必要性
- ・データの見える化
- ・活用しやすいデータを作る方法
- ・Excelの小技集



こんな人におすすめ

- ・様々なデータに触れてみたい人
- ・データを集めたものの、その後の活用に自信がない人



得られるスキル

- ・分析力（保有しているデータを効率的に分析）
- ・情報収集能力（業務に必要なデータを収集する、様々なツールを活用して情報を収集する）



受講者の声

- ・ウェブGISやオープンデータ、BIツールの活用など今すぐに取り組めることを学ぶことができた。
- ・今まで受講した研修の中で最も実践で活かすことができそうだった。